

防蟻気密シール材[変成シリコンコーク防蟻剤入り]の施工要領

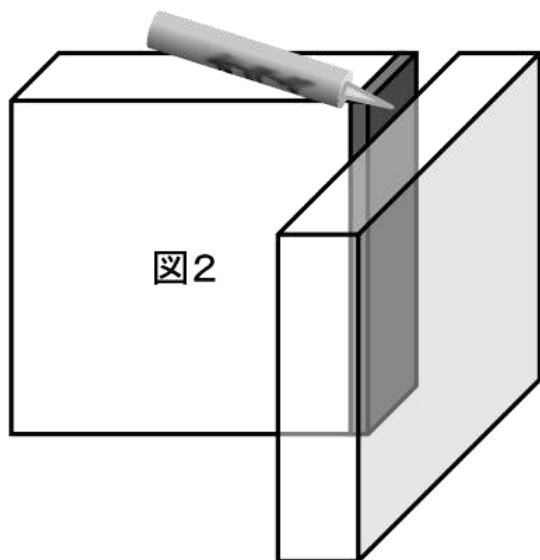
手順

- ① カートリッジのノズルを外し内部の防湿膜を突っついて破る
- ② カートリッジのノズルを再度装着し、目地幅に合わせてカッターなどでカット
- ③ カートリッジを底部からセットし、引き金を引いて充填を開始
- ④ 断熱材を鋼製（木製）型枠へ建て込む時、断熱材の継ぎ目・突合せ部へ隙間なく防蟻気密シール材を1mm～3mmの幅で塗布 参照：図1・2

POINT：シロアリが継ぎ目の下から登れないように隙間を埋める

↓
コンクリート打ち込み
↓
基礎型枠脱却

- ⑤ 断熱材の継ぎ目・突合せ部に隙間がある場合は防蟻気密シール材を塗布し、断熱材の端材などで擦り込むように隙間を埋める 参照：図3



必要な道具：カッター・コーキングガン（50mmタイプ）

参考

防蟻気密シール材 10本入り/箱 容量333ml（1本あたり約10m塗布可能）

